

エッジブレンディングプロセッサ（2出力モデル）比較表

型番		UD102	M802	G802
専用ソフトウェア		GCT	GWarp3	GWarp3
解像度	1面あたりの最大出力解像度	4096x2160/60Hz	1920x1200/60Hz	1920x1200/60Hz
	最大入力解像度	7680x2160/30Hz 4096x2160/60Hz	7680x1200/30Hz 4096x2160/60Hz	7680x1200/30Hz 4096x2160/60Hz
幾何学補正	最大ポイント数	17x9	17x17	17x17
	リニアティ補正可能な最大ポイント数	17x9	9x5	9x5
	専用ソフトウェアによるリニアリティ補正	○	—	—
	コーナー補正のポイント数	12	8	8
データ保存・再編成	ハードウェアとソフトウェア間のデータ再編成	○	—	—
	全出力のデータ保存&呼び出し	○	○	○
	出力ごとのデータ保存&呼び出し	—	○	○
	保存&呼び出し可能なプリセット数	10	5	5
入出力構造	1入力N出力	○	○	○
	N入力N出力	○	○	—
入力端子 (1モジュールあたり)	HDMI	3	2	2
	DisplayPort	1	1	1
	VGA	—	1	1
内蔵モジュール数		2	2	1
マルチビューワー※1	2画面分割 (PinP、POP)	○	△※2	—
	3画面分割、4画面分割	○	—	—
その他	4K60Hz入力時の映像回転	○	—	—
	電源	DC	DC	AC
	対応ラックマウント	G404802MS010	G404802MS010	G404ALL10010

2021年11月現在

※1 ブレンディングエリア投写する場合は、PinPのみ使用可能。但し、サブ画面をブレンディングエリア外に配置する必要があります。

※2 入力信号の組み合わせに制限があります。詳細は取扱説明書をご覧ください。